

私立大学研究ブランディング事業

平成29年度の進捗状況

学校法人番号	361001	学校法人名	四国大学		
大学名	四国大学				
事業名	「阿波藍」の新たな価値創造を目指した文化的・科学的研究及びその魅力発信・人材育成拠点の構築				
申請タイプ	タイプA	支援期間	5年	収容定員	2394人
参画組織	新あわ学研究所、人間生活科学研究所、藍の家、地域教育・連携センター、機器センター、全学共通教育センター				
事業概要	地方の活性化、特に地域産業の興隆に対する大学への期待は大きい。本事業では、地元自治体・産業界とも連携する中で本学の教育研究資産を活かし、徳島の歴史的産業資源である「阿波藍」に関する歴史的・文化的な体系化及び本格的な科学的分析研究による機能性表示食品の創生と大学オリジナルの染色藍(SU Blue)の創出を行うとともに、その魅力の世界情報発信・人材育成の基盤を構築し、研究・地域貢献型大学としてのブランド向上を目指す。				
①事業目的	かつて藍染めは、本学の所在する徳島県の伝統文化・産業の中心として重要な役割を担っていた。近年、再び藍はJapan Blue と称され深く鮮やかな色合いをもつ天然染料として再認識されているが、古くから伝承されている藍の持つ機能性にも注目が寄せられている。そこで、未解読の古文書等の文献調査による藍文化の体系化や藍染め技法の研究、新たな産業の創出を目指した藍の機能性に関する科学的研究をとおして、藍の持つ多様な魅力の情報発信及び人材育成の基盤を構築し、研究・地域貢献型大学としてのブランド向上を目指す。				
②29年度の実施目標及び実施計画	<p>目標</p> <p>本研究ブランディング事業の採択を受け研究機器の整備など、事業遂行に必要な諸準備を行う。</p> <p>計画</p> <p>本学の事業推進組織である、SUBARU事業本部、新あわ学研究所を中心に具体的な実施計画を策定する。</p> <p>「藍の家」「機器センター」を改修計画の策定。藍に関する文献調査を開始する。</p>				
③29年度の事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・本学交流プラザ第2セミナー室にて特別講演会の開催。参加者70名 ・本事業のホームページ立ち上げと運用開始を開始し、活動状況を随時アップデートし公開した。今後も研究成果や収集資料を随時公表予定。 ・本事業のパンフレットを作成し、関係機関等への広報を開始。 ・事業推進本部会議の開催。 ・阿波藍に関する文献調査また、学内で所有している藍に関する文献についてまとめ図書館ホームページにて公開。 ・食用藍に関する研究発表を実施。 ・「藍の家」の改修に関する調査の実施。 ・外部評価委員会の開催。 				
④29年度の自己点検・評価及び外部評価の結果	<p>(自己点検・評価)</p> <p>事業採択を受け、研究に必要な機器の購入を進めることができ研究に必要な準備ができた。事業採択に先立ち、一部古文書研究や藍の科学的な研究を開始してきたため、計画に則り授業推進できた。</p> <p>(外部評価)</p> <p>外部評価委員会では、研究活動については高い評価をいただいた。広報活動については、初期の段階としてはできているという評価を得たが、今後、更なる広報活動の工夫が必要とのご意見をいただいた。</p> <p>また、阿波藍を盛り上げていくための各種ご提案をいただいた。今後、提案内容を踏まえながら、事業計画の更なる推進を図っていきたい。</p>				
⑤29年度の補助金の使用状況	研究に必要な機器(ラット代謝測定装置、プレートリーダー、分光色差計等)の購入。藍の家ですくもの発酵・維持管理に必要な不可欠な温度管理のための空調機の購入。ブランディング事業の広報費(HP立ち上げ費用、印刷物の作成等)に使用。				